

ばなな組 懇談会だより

令和2年5月15日

●年間目標

1. 安心できる雰囲気の中で、保育者や友達と心地よく過ごす。
2. 安定した生活リズムの中で、基本的な生活習慣の基礎を身に付ける。
3. 自分の要求や気持ちを仕草や言葉で表現し、遊びを通して人との関わりを楽しみながら自己主張をする。
4. 安全な環境の中で、歩行や全身を使った遊び、探索活動を楽しむ。

【1についての取り組み】

一人一人のお子様に保育者がゆったりと関わりながら、安心できる雰囲気づくりをしていきます。好きな玩具や遊び、先生が見つかるように、そして、ばなな組の保育室や園庭へと大好きな場所が広がっていくように、保育者が一緒に遊び、楽しさを共有しながら過ごしていきます。そのやりとりが楽しいと感じることで、友達とのやり取りの楽しさにつなげていきます。うまくいかないことや悔しい気持ち、悲しい気持ちなども共感しながら、その時にどうすればいいかを一緒に考えていける存在でありたいと思います。

嬉しい、楽しい、大好き、面白い、が増える1年にしていきたいです。一方で、悔しい、怒った、嫌い、悲しい、つまらない、などの気持ちにも向き合って一緒に乗り越えられるように、色々な経験ができる1年にできればと思います。

【2についての取り組み】

保育園では、食事やお昼寝の時間を毎日同じリズムで過ごしていきます。全員が同じ時間に動くということではなく、個人差に合わせてリズムを作っていくようにしていきます。また、その日の体調に合わせて身体を動かしたりゆったり過ごしたりしていきます。ご家庭での様子と保育園での様子を伝え合いながら日中の時間、降園後の時間を保護者の方と一緒に考えていけたらと思います。

生活の流れに慣れてきたら、着脱や手洗い、また、鼻水の始末や洋服に汚れたことに気付けるように声をかけていきます。できることから少しずつ、自分の力でやりたいと思えるように援助していきます。着替えやすい衣服の準備など、ご家庭にご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

【3についての取り組み】

自分の気持ちを相手に伝える、伝えようとすることは、これからの人生においてとても大切なことであると考えています。自分の気持ちが受け止められてこそ、相手の気持ちを受け止めようとする気持ちが生まれてくるのだと思います。保育者が言葉だけではなく表情などからも気持ちを察して受け止めながら、相手の気持ちや周りの状況などを伝えていきます。

伝わる楽しさ、伝えあう楽しさを感じられるように、遊びの中でのやり取りから経験していけるようにしていきます。

【4についての取り組み】

1歳児クラスは、運動発達でも大きな成長が見られる年です。歩行時のバランス感覚を養ったり、走る、跳ぶ、段差の上り下り、身をかがめてもぐるなど、全身を使った遊びを日々の保育の中で取り入れていきたいと思ひます。

また、体とともに心も大きくなる年齢です。「やってみたい」「わくわくする」という気持ちを持つような環境を整えていきたいと思ひます。

●子どもの様子

入園や進級で緊張している様子が見られたばなな組さんです。保護者の方との別れ際には涙が見られたお子様も、外遊びが好きな様子で園庭に出るとのびのびと遊ぶ姿が見られた4月でした。園庭では、お兄さんお姉さんが元気に遊んでいる姿をじっと見たり、同じ遊びをやってみようとする姿があり、刺激を受けて遊びや関わりが広がっていく、これからの成長が楽しみです。

感染症予防で登園日が少なくなっていますが、またみんなで泣いたり笑ったりしながら過ごせる日を楽しみにしています。

●お願い・お知らせ

・記名について

全ての持ち物に大きくはっきりとご記名ください。

新しい洋服への記名忘れや、名前が薄くなり消えてしまっている場合などもございますので、定期的にご確認ください。

・洋服の補充

毎日の登降園の際にお子様の着替えカゴをご確認いただき、足りない衣服の補充をお願いいたします。
(上着、肌着、ズボン、靴下 各3~4セット)

・爪

爪が伸びていると思わぬ怪我につながる場合がございます。週に1度は必ずご確認いただき、短く切ってください。

・当日の連絡先

連絡先が変更の場合は、連絡帳に入力をし、担任までお伝えください。

また、出張等ある場合は、その旨ご連絡ください。